

九州古文化研究会のご意向により、「古文化談叢」既刊分につきまして5月より半額にてご提供させていただくことになりました。

お買い漏らしの号などございましたら是非この機会にお求めいただければ幸いです。終了時期は未定です。

なお、すでに残部僅少となっておりますものもございますので在庫切れの場合はご容赦ください。送料は税込実費にて申し受けます。

「各号の目次」は、PDFにてご覧いただければ幸いです。

<https://www.chugoku-shoten.com/mokuji/jmokuji/kobunka/kobunka.pdf>

2026/5/1

書名	特集他	刊行年月		販価(税込)	特価(税込)	在庫状況
古文化談叢 第11集	(岡為蔵氏収集考古資料集成他)	1983年4月		¥2,750	¥1,375	残部僅少
古文化談叢 第25集		1991年7月		¥1,760	¥880	
古文化談叢 第26集	特集：古代官衙 東アジアの古代瓦	1991年12月		¥1,980	¥990	
古文化談叢 第28集		1992年10月		¥2,420	¥1,210	残部僅少
古文化談叢 第29集		1993年4月		¥1,320	¥660	残部僅少
古文化談叢 第30集(上)		1993年8月		¥4,950	¥2,475	
古文化談叢 第30集(中)		1993年8月		¥4,950	¥2,475	
古文化談叢 第30集(下)		1993年8月		¥4,950	¥2,475	
古文化談叢 第31集		1993年12月		¥2,750	¥1,375	残部僅少
古文化談叢 第32集		1994年5月		¥2,970	¥1,485	残部僅少
古文化談叢 第33集		1994年10月		¥2,420	¥1,210	
古文化談叢 第34集		1995年5月		¥2,860	¥1,430	残部僅少

古文化談叢 第35集		1995年11月		¥2,200	¥1,100	
古文化談叢 第36集		1996年6月		¥2,200	¥1,100	
古文化談叢 第37集		1997年1月		¥2,200	¥1,100	
古文化談叢 第38集		1997年5月		¥1,980	¥990	
古文化談叢 第39集		1997年10月		¥2,640	¥1,320	
古文化談叢 第40集	(古墳時代の日韓交渉の考古学的研究)	1998年3月		¥2,530	¥1,265	
古文化談叢 第41集		1998年11月		¥2,200	¥1,100	
古文化談叢 第42集		1999年2月		¥2,090	¥1,045	
古文化談叢 第43集		1999年10月		¥2,090	¥1,045	
古文化談叢 第44集		2000年4月		¥2,420	¥1,210	
古文化談叢 第45集		2000年10月		¥2,640	¥1,320	
古文化談叢 第46集		2001年6月		¥1,980	¥990	残部僅少
古文化談叢 第47集		2001年10月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第48集		2002年5月		¥2,530	¥1,265	残部僅少
古文化談叢 第49集		2003年2月		¥3,080	¥1,540	残部僅少
古文化談叢 第50集 - 発刊記念論集 (上)		2003年6月		¥2,420	¥1,210	残部僅少
古文化談叢 第50集 - 発刊記念論集 (中)		2003年8月		¥2,750	¥1,375	
古文化談叢 第50集 - 発刊記念論集 (下)		2004年1月		¥2,970	¥1,485	残部僅少
古文化談叢 第51集		2004年5月		¥3,080	¥1,540	残部僅少

古文化談叢 第5 2 集		2005年1月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第5 3 集		2005年5月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第5 4 集		2005年10月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第5 5 集		2006年8月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第5 6 集		2007年3月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第5 7 集		2007年8月		¥2,200	¥1,100	
古文化談叢 第5 8 集		2007年12月		¥1,980	¥990	残部僅少
古文化談叢 第5 9 集		2008年5月		¥1,980	¥990	残部僅少
古文化談叢 第6 0 集		2008年9月		¥1,980	¥990	残部僅少
古文化談叢 第6 1 集		2009年2月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第6 2 集	—繩文時代小特集—	2009年9月		¥2,200	¥1,100	残部僅少
古文化談叢 第6 3 集		2010年5月		¥2,200	¥1,100	
古文化談叢 第6 4 集		2010年6月		¥2,420	¥1,210	残部僅少
古文化談叢 第6 5 集 (1)	発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号	2010年10月		¥2,750	¥1,375	残部僅少
古文化談叢 第6 5 集 (2)	発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号	2010年12月		¥2,750	¥1,375	
古文化談叢 第6 5 集 (3)	発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号	2011年2月		¥2,750	¥1,375	
古文化談叢 第6 5 集 (4)	発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号	2011年7月		¥3,300	¥1,650	
古代九州と東アジア・拾遺篇		2022年8月		¥3,080	¥1,540	

古文化談叢 第11集 目次

岡為造氏収集 考古資料集成	小田富士雄・武末 純一 田中 良之・松永 幸男	1
九州における先土器時代の石器群集中分布の構造	吉留 秀敏	117
福岡県築上郡新吉富村垂水遺跡調査報告	渡辺 正気	149
垂水遺跡出土の鐘崎式系土器について	松永 幸男	173
福岡県・黒山遺跡について — 三万田式土器の再検討 —	沢下 孝信	179
縦横区画帯銅鐸の系譜	竹内 尚武	233
筑前鞍手郡若宮町の蔵骨器	大神 邦博	255

古文化談叢 第25集 目 次

鹿笛考 2	— 縄文鹿笛の形・音・使用に関する復元的考察 —	正 林 護	1
土器様式伝播考	— 西日本の縄文時代後期磨消縄文土器を中心として —	澤 下 孝 信	15
原始家屋における丸太材の組立技法に関する一理解		山 本 輝 雄	43
墳墓にあらわれた意味	— とくに弥生時代中期後半の甕棺墓にみる階層性について —	中 園 聡	51
古式土師器甕形土器の型式学的検討	— 多変量解析を用いた土器分類と関係して —	中 村 直 子	93
佐賀県基山町伊勢浦池西岸の出土遺物		中 村 勝	113
漢代画像石墓の構造と変遷		山 下 志 保	123
北部地域加耶文化の考古学的考察	— 高霊・星州・大邸を中心に —	金 鍾 徹 竹谷俊夫・訳	163

古文化談叢 第26集 目 次

特集：古代官衙 東アジアの古代瓦

古代官衙とその周辺 — 第76回九州古文化研究会（大分大会）の記録 —	九州古文化研究会 ……………	1
中国歴代の瓦当範	関野雄 ……………	73
扶余の百濟窯跡と出土遺物に対して	金誠亀 亀田修一・訳 ……………	91
安芸・備後の古瓦（その1） — 素弁から複弁へ（造寺活動と寺町廃寺式瓦の提唱） —	妹尾周三 ……………	115
<hr/>		
縄文早期前半・南九州貝殻文円筒形土器期の定住的様相	雨宮瑞生 松永幸男 ……………	135
甲府盆地におけるS字甕の定着について	小林健二 ……………	151
前期古墳と階層秩序 — 北條芳隆論文への批判として —	吉留秀敏 ……………	167
陶邑出土の車輪文について	富加見泰彦 ……………	175
 【追悼・乙益重隆先生】		
乙益重隆先生の思い出	渡辺正気 ……………	183
乙益重隆先生の思い出	田邊哲夫 ……………	186
乙益重隆先生を悼む	小田富士雄 ……………	192
乙益先生の思い出	上村俊雄 ……………	194

古文化談叢 第28集 目 次

長者久保・神子柴文化並行段階の九州	綿貫俊一…………… 1
南九州縄文草創期資料の新旧関係	雨宮瑞生…………… 35
日韓の出土五銖銭・第2報	小田富士雄…………… 49
大分県宇佐郡安心院町宗禅寺古墳出土の 韓式系軟質土器について	野勝教…………… 59
都へ行った土器 ——長岡京右京 第102次調査S D 10201出土資料——	中島恒次郎…………… 65
山口県防府市における経塚遺物の新例	吉瀬勝康…………… 83
韓国・礼安里古墳群の階層構造	武末純…………… 91
義城長林洞古墳群の研究 ——古新羅辺境の古墳群の性格——	木村光…………… 107
盛矢具考	崔鍾圭…………… 127 定森秀夫・訳
軍都山戎文化墓地の葬制と主要器物の特徴	靳楓毅…………… 165 穴沢味光・訳
北魏・隋代の塔基と出土舍利容器 ——インドのストゥーパを導入して——	長谷川道隆…………… 181
北九州市下徳力遺跡出土銅滓の再検討	…………… 197
下徳力遺跡出土銅滓について	宇野慎敏…………… 197
(続) 下徳力遺跡第3地点出土銅滓の金属学的調査	大澤正己…………… 206
古代の銅製錬と鋳滓の組成	佐々木稔…………… 226
古文化談叢第27集正誤表	…………… 34

古文化談叢 第29集 目 次

研究展望・縄文時代の定住生活の出現およびに 定住社会に関する史的諸問題	雨宮瑞生…………… 1
西日本の土偶 ——主にその分類と系統について——	井上蘭子…………… 21
同型鏡の諸問題 ——画像鏡・細線獣帯鏡——	川西宏幸…………… 55
福岡県八並古窯跡群の実相 ——鳥巢池の採集遺物から——	中村 勝…………… 85
中国におけるカマドの変遷と地域性 ——カマド形明器からの検討——	渡辺芳郎…………… 97
研究会発表要旨	…………… 117
<hr/>	
古文化談叢第28集正誤表	…………… 20

古文化談叢 第30集 (上) 目 次

古文化談叢発刊20周年 記念論集 (I)
小田富士雄代表還暦

建築技法の研究から想像復元案の再検討へ	山本輝雄……………	1
「福田系」銅鐸の系譜的展開について — 特に組紐文様を鋳出す銅鐸を通じて —	竹内尚武……………	9
中国河北省易県燕下都44号墓 — 発掘報告の抄訳とその解釈 —	神谷正弘……………	33
筑紫における刻線を有する須恵器と土師器	中村勝……………	45
福岡県春日市所在日拝塚古墳出土須恵器について — 東京国立博物館列品の検討を中心として —	中村浩……………	63
破鏡の出現に関する一考察 — 北部九州を中心にして —	藤丸詔八郎……………	87
高句麗社会階層の研究 — 集安洞溝地区墳墓からみた —	木村光一……………	117
縄文時代後期から晩期の石器技術総体の変化とその評価 — 早良平野を中心として —	吉留秀敏……………	137
四隅突出型墳丘墓について — 出現の要素と貼石方形墳丘墓からの概観 —	妹尾周三……………	165
柳井田式の壺形土器	中村友博……………	185
長崎県脇岬貝塚の自然環境の復元	山本愛三……………	203
西北九州の「板石積石室墓」	正林護……………	221

山口県菊川町所在上原遺跡出土弥生土器 —主として文様の構成について—	富士埜 勇 ……………	237
聖徳太子御廟叡福寺出土の古瓦	竹谷俊夫 ……………	249
山口県東部（周防）弥生前期土器編年	山本一朗 ……………	265
新羅の墓制変遷と紀年問題	姜仁求 ……………	285
前期古墳における副葬品の左右配置関係	轟次雄 ……………	303
九州の縁帯文土器 —九州における縄文後期前・中葉土器研究の現状と課題—	水ノ江和同 ……………	323
陝川玉田出土の環頭大刀群の諸問題	穴沢 咏光 馬目 順一 ……………	367
「漢委奴國王」金印と弥生時代の文字	梶山 勝 ……………	387
美作間山瓦経	間壁忠彦 ……………	399
宗像郷土館の研究	花田勝広 ……………	413
九州における古代寺院の塔について	石松好雄 ……………	469

古文化談叢 第30集 (中) 目 次

古文化談叢発刊20周年
小田富士雄代表還暦 記念論集 (Ⅱ)

横穴発生過程についての覚書	橋 口 達 也 -----	479
朝鮮式山城の源流についての初歩的探求	西 川 宏 -----	493
新羅印花文陶器変遷の画期	宮 川 禎 一 -----	505
唐代塔基地宮と金銀舍利容器	長谷川 道 隆 -----	533
型式の再考察 一 山の口遺跡ほか 一	河 口 貞 徳 -----	557
木製人形年代考(上)	大 平 茂 -----	567
北九州市・上清水遺跡出土の石庖丁	柴 尾 俊 介 -----	593
山東臨淄齊国故城の実測図	関 野 雄 -----	603
讃岐地方の竪穴式石室石材の原産地推定	白 石 純 -----	613
九州出土の皇朝十二銭	櫻 木 晋 一 -----	639
近畿地方における青銅器生産の諸問題	三 好 孝 一 -----	649
北部九州の瓦器生産	森 隆 -----	665

豊地方における古墳時代前・中期の首長層の動向について	清水宗昭	699
愛媛県玉川町法界寺の横口式石槨 <small>たまがわ ほうかいじ</small>	正岡睦夫	719
桜井市内出土の統一新羅時代土器の新例	清水眞一	725
韓日古代城門礎石初探	成周鐸・車勇杰	731
考古学から見た渡来人	亀田修一	747
旧豊前国企救郡蒲生郷の故地	梅崎恵司	779
多変量解析による須玖式広口壺の型式分類	中園聡	801
胸形君と古墳群雑考	佐田茂	811
大宰府成立期の遺構と遺物 — 未報告資料の抜粋 —	狭川眞一	821
紀伊における土器製塩の現状と課題	富加見泰彦	835
須恵器有蓋三足壺考	嶋田光一	851
山口県防府市天神山古墳出土の遺物について	桑原邦彦	883
韓国出土の須恵器類似品	酒井清治	899
吉備津彦伝承考 — 非吉備政権論への史料的検討 —	出宮徳尚	915
高句麗壁画の地軸像	南秀雄	945

古文化談叢 第30集 (下) 目 次

古文化談叢発刊20周年
小田富士雄代表還暦 記念論集 (Ⅲ)

東九州内陸部の弥生時代前期の様相	坂本嘉弘	953
温帯森林の初期定住 —縄文時代初頭の南九州を取り上げて—	雨宮瑞生	987
豊前地域の縄文後期住居跡	小池史哲	1029
弥生期の自然環境序説 —佐賀県唐津地方の場合—	木下巧	1045
古墳の築造年代について	土生田純之	1049
弥生時代の鉄と鉄器製作技術	佐々木稔	1061
先史時代の沖縄本島におけるヒトの適応過程	高宮広士	1089
角閃石安山岩削石積石室の成立とその背景	右島和夫	1109
青銅器の鉛同位体比の解釈について —北九州および韓国南部出土青銅器を例として—	馬淵久夫	1143
金属学的解析からみた九州北部地域における 中世出土鉄器の製法と流通	赤沼英男 佐々木稔	1155
縄文後晩期農耕論への断想	武末純一	1173
橋牟礼川遺跡の「被災」期日をめぐる編年的考察 —「日本三代実録」貞観16年7月29日条についての考古学的アプローチ—	下山覚	1179

「満洲国・康徳十一年」の考古事情	坂 詰 秀 一 ……………	1195
墨書土器、ヘラ書き土器と硯に関する一考察 — 律令時代の豊前地域と大宰府を中心にして —	佐 藤 浩 司 ……………	1201
朝鮮先史時代の漁撈関係自然遺物	甲 元 眞 之 ……………	1225
中国新石器時代の戦争	岡 村 秀 典 ……………	1245
ブリテン島青銅器時代における火葬習俗導入の社会的意義 — 「意味」の考古学から「社会的行為」の考古学へ —	溝 口 孝 司 ……………	1261
楚墓の基礎的研究	山 下 志 保 ……………	1277
ロシア共和国沿海州地方パルチザン区 フロロフカ村シャイガ山城出土銀牌考	高 橋 学 而 ……………	1329
桜井茶臼山古墳の五輪塔形石製品について	町 田 章 ……………	1347
鞠智城跡から検出された建物跡について	大 田 幸 博 ……………	1353
「銅の唐団扇」を出土した古墳 — 遠賀郡水巻町八所神社古墳とその遺物 —	牛 嶋 英 俊 ……………	1369

古文化談叢 第31集 目 次

古墳に伴う牛馬供犠の検討 — 日本列島・朝鮮半島・中国東北地方の事例を比較して —	桃 崎 祐 輔……………1
同型鏡の諸問題 — 画文帯環状乳仏獣鏡 —	川 西 宏 幸……………143
愛媛県 ^{たまがわ} 玉川町出土の杯付壺と鈴付椀	正 岡 睦 夫……………167
東京大学考古学研究室所蔵百濟土器 — 輕部慈恩旧蔵資料と東京大学採集資料からみた百濟土器製作技法への一考察 —	白 井 克 也……………177
大宰府の造営	狭 川 真 一……………193
松菊里類型の検討	安 在 皓 …………… 221 後 藤 直・訳
洛東江河口 金海地域の環境と漁撈文化	潘 鏞 夫…………… 255 郭 鍾 喆 中 島 達 也・訳
金元龍先生を悼む	小 田 富 士 雄……………285

古文化談叢第30集（上）正誤表…………… 142・176

古文化談叢第30集（中）（下）正誤表…………… 220

古文化談叢 第32集 目 次

埋甕から甕棺へ —九州縄文埋甕考—	坂 本 嘉 弘 ----- 1
板付式土器成立期の土器編年	吉 留 秀 敏 ----- 29
岡山県山陽町門前池東方遺跡の朝鮮半島系資料	則 武 忠 直 ----- 45 岡 秀 昭 塩 見 真 康
桜馬場遺跡および井原鍵溝遺跡の研究 —国産青銅器、出土中国鏡の型式学的検討をふまえて—	高 橋 徹 ----- 53
古新羅系瓦の新例 —天理市平等坊・岩室遺跡出土の軒丸瓦について—	青 木 勘 時 ----- 101 杉 浦 隆 支
蟹満寺本尊・薬師寺金堂本尊を巡る諸問題 —学説史的検討—	岩 永 省 三 ----- 113
宋・遼代仏塔の舍利棺と地宮にみる涅槃図 —ガンダーラ出土石造浮彫を対照資料として—	長谷川 道 隆 ----- 143
嶺南地方支石墓の型式と構造	河 仁 秀 甲元 眞之・訳 ----- 167
韓国・昌原徳川里遺跡発掘調査概要	李 相 吉 武末 純一・訳 ----- 237
楽浪埴築墓に対する一考察	洪 潜 植 吉井 秀夫・訳 ----- 257
発表要旨	----- 287
~~~~~	
古文化談叢第31集正誤表	----- 296

# 古文化談叢 第33集 目 次

環濠集落の成立とその背景	吉 留 秀 敏 ----- 1
有樋鉄戈の樋加工技術について	鈴 木 林 正 勉 ----- 21 松 林 正 徳
日本列島産青銅武器類出現の考古学的意義	岩 永 省 三 ----- 37
兎田八幡宮蔵銅剣をめぐる諸問題	吉 田 広 ----- 61
弥生時代西日本の高杯脚部の透孔	梅 崎 恵 司 ----- 75
山陰型甑形土器と山陰地方	杉 井 健 ----- 95
筑紫における有蓋式脚付壺 — 須恵器研究の一視点 —	中 村 勝 ----- 117
古道について — 主に官道以外の事例から —	渡 部 徹 也 ----- 155
考古学から見た3・4世紀の韓国の嶺南地方	崔 鍾 圭 ----- 191 毛利 和雄・ 武末 純一 訳
韓国東海市湫岩洞古墳群の埋葬プロセス — B地区KA-31号墳の場合 —	金 宰 賢 ----- 205
中国北方と南方における古代文明発展の相違	童 恩 正 ----- 223 森本 和男・ 訳
坂本嘉弘「埋甕から甕棺へ—九州縄文埋甕考—」を読んで  〔拙稿〕「埋甕から甕棺へ—九州縄文埋甕考—」 に対する中村健二氏のコメントに答えて	中 村 健 二 ----- 247  坂 本 嘉 弘 ----- 250

---

古文化談叢 第31集 正誤表

----- 20・74

古文化談叢 第32集 正誤表

----- 74

# 古文化談叢 第34集 目 次

豊前地方の古代寺院と古瓦 — 第80回九州古文化研究会（中津大会）の記録 —	九州古文化研究会	1
石器組成からみた南九州縄文時代早期後半の壺形土器出土遺跡 — 土器様式の遺跡間変異に着目して —	福永裕暁	131
西瀬戸内地方における弥生中期の土器様相	梅木謙一	141
福岡県筑紫野市永岡遺跡の研究： いわゆる二列埋葬墓地の一例の社会考古学的再検討	溝口孝司	159
古墳出現前後の竪穴住居の変遷過程 — 北部九州の事例を基に —	寺井誠	193
九州大学考古学研究室所蔵古新羅土器 — 陶質土器の成形・調整技法とその原理 —	白井克也	225
光州月桂洞の長鼓墳2基	林永珍 橋本博文・訳	241
北魏洛陽城の形態の調査と復元	杜玉生 今津啓子・訳	267
古文化研究会発表要旨		275

---

古文化談叢 第33集 正誤表		284
----------------	--	-----

# 古文化談叢 第35集 目 次

西日本の押型文土器の展開 —九州からの視点—	坂本嘉弘	1
鳥取県倉吉市不入岡遺跡検出の竈について	竹宮亜也子	23
福岡県西北部地域の遺跡出土須恵器の胎土分析	三辻利一 中村勝	31
伝愛媛県小松町出土の統一新羅土器	正岡睦夫	53
木製人形年代考(下)	大平茂	59
旧豊後国における「やぐら」の新例 —大分県大野郡緒方町大字辻、普濟寺跡「やぐら」について—	渡部幹雄 高原野弘之 田昭一	79
楽浪墳墓の埋葬主体部 —楽浪社会構造の解明—	高久健二	95
百済美術にあらわれた道教的要素	尹武炳 亀田修一・訳	161
中国考古学の文献史学指向	ロタール フォン ファルケンハウゼン 穴沢 味光・訳	179
<b>【追悼・児嶋隆人先生】</b>		
児嶋隆人先生を偲んで	嶋田光一	201
敬弔 児嶋隆人先生	森貞次郎	205
児嶋隆人先生の面影	渡辺正気	207
児嶋先生と私	下條信行	209
児嶋隆人先生を悼む	小田富士雄	210

# 古文化談叢 第36集 目 次

須恵器甕の叩き出し丸底技法と在来土器伝統 — 福岡市・比恵遺跡群第51次調査成果からみた工房の風景 —	白井克也 ..... 1
九州の古代瓦窯とその系譜 — 西日本の瓦窯研究再考 —	小田富士雄 ..... 25
中国先史時代の文化類型と動態	今村佳子 ..... 53
メトロポリタン美術館所蔵傳洛陽出土の環頭大刀を論じて唐長安大明宮出土品に及ぶ	穴沢味光 ..... 79 馬目順一
シベリア先史時代の釣針と漁撈	小畑弘己 ..... 93
〈資料編〉シベリアの釣針・魚骨出土遺跡地名表 — 中石器～初期青銅器時代 —	小畑弘己 ..... 116
研究ノート 縄文定住狩猟採集民文化・社会の成熟 — 縄文時代早期後半の南九州における装飾・祭祀行為の活性化を中心にして —	雨宮瑞生 ..... 149
研究ノート 再論本谷双龍玉釧	穴沢味光 ..... 163 馬目順一
資料紹介 御床松原出土の弥生時代壺棺	是田 敦 ..... 169
韓国先史曲玉に関する小考	李 仁淑 ..... 173 川崎 保・訳
漢代の建築	楊 鴻勛 ..... 187 山崎 龍雄・訳
古文化研究会発表要旨	..... 217
~~~~~	
古文化談叢 第35集 正誤表 52

古文化談叢 第37集 目 次

九州における縄文時代の葬制	坂本嘉弘	1
製塩土器の画期について — 吉備南部地域を中心として —	下澤公明	39
西日本古代山城に関する最近の調査成果 — 特に朝鮮式山城について —	小田富士雄	53
国東六郷山寺院の伽藍配置と経塚	栗田勝弘	87
遼南京（燕京）析津府の平面プランについて	高橋学而	131
研究ノート・最終氷期後半の海面上昇と定住化現象	雨宮瑞生	173
北方民族青銅文化の起源と発展 — そのはるかなる流れ —	郭素新 田広金 小田木治太郎・訳	177

古文化談叢 第38集 目 次

二列埋葬墓地の終焉：弥生時代中期(弥生Ⅲ期)北部九州における 墓地空間構成原理の変容の社会考古学的研究	溝 口 孝 司 ----- 1
愛媛県小松町出土の鳥形瓶	正 岡 睦 夫 ----- 41
九州における氷室の調査	吉 留 秀 敏 ----- 59
院 と 所 —周防国府の解明にむけて・その1—	大 林 達 夫 ----- 79
韓国・漢沙里遺跡の溝と掘立柱建物(上) —崇実大学校発掘A地区—	武 末 純 一 ----- 103
九州大学考古学研究室所蔵古新羅土器Ⅱ —追加資料の提示と回転技法に関する考察—	白 井 克 也 ----- 127
後漢・蜀漢期の銅揺銭樹と陶樹座 —西王母像から仏像へ—	長谷川 道 隆 ----- 153
韓国の山城研究の動向と課題	車 勇 杰 ----- 183 亀田 修一・訳
古文化研究会発表要旨	----- 189

古文化談叢 第39集 目 次

〔共同研究〕古墳時代日韓交渉の考古学的研究（上） 日韓交渉考古学研究会 編 ----- 1

筑前国志麻（嶋）郡の古墳文化 小 田 富士雄 ----- 105
— 福岡市元岡所在古墳群の歴史的評価 —

豊前における群集墳造墓単位の分節過程 大 森 円 ----- 153

耳 環 考 辻 村 純 代 ----- 201

朝鮮先史時代の漁撈文化 甲 元 眞 之 ----- 219

~~~~~  
古文化談叢 第38集 正誤表 ----- 200

## 古文化談叢 第40集 目 次

〔共同研究〕古墳時代日韓交渉の考古学的研究（下） 日韓交渉考古学研究会 編 ----- 1

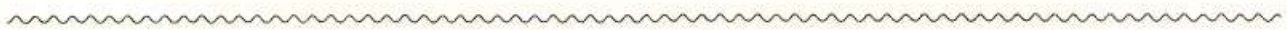
旧石器時代の九州地方の石器石材について 荻 幸 二 ----- 105

装飾古墳にみる大陸系画題 小 田 富士雄 ----- 165

大分県の経塚と勸進僧の動態 栗 田 勝 弘 ----- 179

九州の経塚造営体制 村 木 二 郎 ----- 229

古文化研究会発表要旨 ----- 255



古文化談叢 第39集 正誤表 ----- 164

## 古文化談叢 第41集 目 次

|                                      |                            |     |
|--------------------------------------|----------------------------|-----|
| 押型文土器様式最末期の様相<br>— 九州手向山式土器の再検討 —    | 横手 浩二郎 -----               | 1   |
| 武器形鋳型型式論<br>— 北部九州の石製鋳型を中心に —        | 境 靖 紀 -----                | 31  |
| 垂飾付耳飾をめぐる地域間交渉                       | 高 田 貫 太 -----              | 55  |
| 試論古代小区画水田<br>— 群馬県における事例を中心として —     | 齊 藤 英 敏 -----              | 77  |
| 7世紀後半の諸問題                            | 山 村 信 榮 -----              | 103 |
| 古代火葬墓の造営とその背景                        | 狭 川 真 一 -----              | 113 |
| 宮ノ上遺跡出土・小形縦長剥片資料の紹介                  | 上村 純一・雨宮 瑞生<br>鎌田 洋昭 ----- | 157 |
| 韓国細石刃石核の研究（上）<br>— 垂楊介手法との比較を中心にして — | 李隆助・尹用賢 -----<br>小畑 弘己・訳   | 163 |

---

|                |       |    |
|----------------|-------|----|
| 古文化談叢 第40集 正誤表 | ----- | 30 |
|----------------|-------|----|

# 古文化談叢 第42集 目 次

|                                            |                   |       |
|--------------------------------------------|-------------------|-------|
| 九州の縄紋時代草創期末から早期の土器編年に関する一考察                | 綿貫俊一              | 1     |
| 大型石庖丁の使用痕分析                                | 斎野裕彦・松山聡・山村信榮     | 37    |
| 福田型銅鐸の辟邪文についての一考察                          | 山中英彦              | 51    |
| 筑前国分寺跡の規模と環境                               | 中島恒次郎             | 81    |
| 遼代の従嫁戸を構成の主体とする頭下州城について<br>— 近年の考古学的成果から — | 高橋学而              | 105   |
| 韓国細石刃石核の研究 (下)<br>— 垂楊介手法との比較を中心にして —      | 李隆助・尹用賢<br>小畑弘己・訳 | 137   |
| <b>【森 貞次郎先生の訃】</b>                         |                   | 171   |
| 森 貞次郎さんの比恵隣接遺跡の調査の報告                       | 思い出雑音             |       |
| 森 貞次郎先生を悼む                                 | 森 貞次郎先生を偲ぶ        | 松本 肇  |
| 森 貞次郎先生の思い出                                | 弔 辞               | 小田富士雄 |
| 森先生に出会った頃                                  |                   | 武末 純一 |
|                                            |                   | 下條 信行 |
| <b>【藤口 健二氏の訃】</b>                          |                   | 183   |
| 藤口 健二 お祝いのことば — ワッタ・ガッタの交流が —              |                   |       |
| 藤口 健二君の夭逝を悼む                               | 藤口さんとの韓国の日々       | 武末 純一 |
| 藤口 健二君の死を悼む                                | 藤口先輩のこと           | 東中川忠美 |
| 故藤口 健二さんを追慕して                              | 藤口 健二君を悼む         | 小田富士雄 |
|                                            |                   | 申 敬澈  |

# 古文化談叢 第43集 目 次

九州における縄文後・晩期土器の様式構造変化と地域性 石川 健 ..... 1

岩戸山古墳の内部主体

—— 指向性レーダーを用いた遺構探査 ——

用田 政晴・岡本 敬一・小林 芳正 ..... 33

終末期群集墳の展開

—— 北部九州を中心に ——

田 村 悟 ..... 41

銅の腐食について

伊 藤 博 之 ..... 81

百濟五部名刻印瓦について

李 タウン ..... 95

3～5世紀の錦江流域における馬韓・百濟墓制の様相

成 正 鏞 ..... 125  
 亀田 修一・訳

【続・森 貞次郎先生の訃】 ..... 175

30年の交流を思い起こして

..... 福田 啓三

森先生から受けとったこと

..... 後藤 直

森 貞次郎先生とのお約束

..... 高倉 洋彰

森 貞次郎先生の思いで

..... 島津 義昭

古文化談叢 第42集 正誤表

..... 32

## 古文化談叢 第44集 目 次

|                                                            |                  |     |
|------------------------------------------------------------|------------------|-----|
| 弥生集落の動態と画期 ——福岡県春日丘陵域を対象として——                              | 小 沢 佳 憲          | 1   |
| 阿蘇谷狩尾遺跡群出土の小鉄片と鉄滓様遺物の金属学的解析<br>佐々木稔・赤沼英男・伊藤 薫<br>清永欣吾・星 秀夫 |                  | 39  |
| 古墳時代耳環考 ——福岡平野出土耳環の材質・製作技法について——                           | 西 山 めぐみ          | 53  |
| 古代の点と線 ——筑紫平野の郡(評)衙の位置を決める法則——                             | 片 岡 宏 二          | 93  |
| 因幡・伯耆の製塩土器に関する一予察                                          | 八 峠 興            | 115 |
| 日本の朝鮮式山城の調査と成果                                             | 小 田 富士雄          | 131 |
| 清州新鳳洞古墳群出土遺物の外来的要素に関する一考察<br>——90B-1号墳を中心として——             | 申 鐘 煥<br>吉井 秀夫・訳 | 171 |
| 韓永熙さんを悼む                                                   | 小 田 富士雄          | 193 |
| 古文化研究会発表要旨                                                 |                  | 197 |
| ~~~~~                                                      |                  |     |
| 古文化談叢 第43集 正誤表                                             |                  | 38  |

## 古文化談叢 第45集 目 次

- 集落動態からみた弥生時代前半期の社会 —— 玄界灘沿岸域を対象として ——  
小 沢 佳 憲 ..... 1
- 土井ヶ浜集団における抜歯の社会的意義  
舟 橋 京 子 ..... 43
- 中溝式系土器の検討 —— 宮崎県における弥生時代中期後半から後期前半にかけての土器編年にむけて ——  
栗 畑 光 博 ..... 73
- 弥生時代後期末の吉備南部の社会について —— 百間川遺跡群を通して ——  
下 澤 公 明 ..... 101
- 再び「突線文銅鐸の系譜」について (上)  
竹 内 尚 武 ..... 117
- 北部九州における三室構造横穴式石室の諸相  
吉 村 靖 徳 ..... 151
- 続・古代の点と線 —— 筑紫平野の国・郡境を決める法則 ——  
片 岡 宏 二 ..... 171
- 九州・山口における中世「地下式壙」の諸様相  
原 田 昭 一 ..... 189
- 百濟泗此都城の羅城構造について  
朴 淳 發  
山本 孝文・訳 ..... 223

## 古文化談叢 第46集 目 次

|                                                 |                   |     |
|-------------------------------------------------|-------------------|-----|
| 九州縄文後・晩期における埋設土器の性格                             | 石川 健              | 1   |
| 弥生時代開始期における磨製石斧の変遷<br>——中部瀬戸内地域と大阪湾沿岸地域を中心として—— | 寺前直人              | 27  |
| 古墳時代開始期における中国鏡の流通形態とその画期                        | 辻田淳一郎             | 53  |
| 遼朝陳国公主墓出土の副葬用馬具について                             | 曹 峰<br>神谷正弘       | 93  |
| 5～6世紀 醴泉地域集団の空間的範囲                              | 金玉順・李尚美<br>木村光一・訳 | 119 |
| 韓炳三さんの逝去を悼む                                     | 小田富士雄             | 151 |
| 古文化研究会発表要旨                                      |                   | 153 |

---

|                  |  |    |
|------------------|--|----|
| 古文化談叢 第44・45集正誤表 |  | 26 |
|------------------|--|----|

## 古文化談叢 第47集 目 次

|                                        |                      |     |
|----------------------------------------|----------------------|-----|
| 西日本縄文土器としての並木式土器の評価<br>——阿高式・中津式との関係—— | 富 井 眞                | 1   |
| 弥生時代大柱祭祀の一例<br>——春日市立石遺跡の検討——          | 境 靖 紀                | 29  |
| 3世紀代の鋼精錬遺構の金属学的考察                      | 佐々木 稔                | 43  |
| 愛媛県今治市日吉山古墳出土の短甲<br>——愛媛県内出土の武具——      | 正 岡 睦 夫              | 67  |
| 石棚の系譜と伝播背景に関する試考                       | 吉 村 靖 徳              | 83  |
| 南海岸地方と九州地方の新石器時代文化交流研究                 | 鄭澄元・河仁秀<br>(訳：水ノ江和同) | 111 |
| 松永幸男氏の急逝を悼む                            |                      | 171 |
| <hr/>                                  |                      |     |
| 古文化談叢 第46集正誤表                          |                      | 170 |

## 古文化談叢 第48集 目 次

|                                                |       |     |
|------------------------------------------------|-------|-----|
| 九州縄文時代注口土器の研究                                  | 後藤晃一  | 1   |
| 再び「突線文銅鐸の系譜」について（下）                            | 竹内尚武  | 35  |
| 弥生時代後半期における土器編年の併行関係<br>——西日本を中心に——            | 西谷彰   | 85  |
| 板碑集成（その1、豊後南部）<br>——豊前・豊後における紀年銘を有する整形板碑について—— | 原田昭一  | 109 |
| 韓国新石器時代結合式釣針考                                  | 木村幾多郎 | 149 |
| 九州古文化研究会例会発表要旨                                 |       | 175 |

# 古文化談叢 第49集 目 次

|                                              |           |     |
|----------------------------------------------|-----------|-----|
| 文様の地域色<br>——弥生時代中期における凹線文を素材として——            | 長 友 朋 子   | 1   |
| 古墳時代前期倭製鏡の編年                                 | 下 垣 仁 志   | 19  |
| 古墳出土革盾の構造とその変遷                               | 青 木 あかね   | 53  |
| 伊予出土陶質土器に関する基礎的研究                            | 三 吉 秀 充   | 77  |
| 後・終末期方墳の検討<br>——九州・近畿地域——                    | 下 原 幸 裕   | 109 |
| 北部九州における須恵器生産の動向<br>——牛頭窯跡群の検討を中心として——       | 岡 田 裕 之   | 147 |
| 百濟熊津・泗泚時代の都城制と倭<br>——特に倭京～大宰府との関係について——      | 小 田 富 士 雄 | 177 |
| 板碑集成（その2、豊前）<br>——豊前・豊後における紀年銘を有する整形板碑について—— | 原 田 昭 一   | 225 |
| ~~~~~                                        |           |     |
| 古文化談叢 第48集正誤表                                |           | 52  |

# 古文化談叢

## 第50集 発刊記念論集(上)

|                       |           |     |
|-----------------------|-----------|-----|
| 九州古文化研究会の歩みを回顧して      | 小田 富士雄 …… | 1   |
| 古墳時代前期倭製鏡の流通          | 下垣 仁志 ……  | 7   |
| 福岡県における飯蛸壺形土器の受容と展開   | 平尾 和久 ……  | 39  |
| 西日本における古代山城の城門について    | 山口 裕平 ……  | 65  |
| 板碑集成(その3、豊後北部 附、補遺)   | 原田 昭一 ……  | 97  |
| 韓国 無文土器時代磨製石器の時期差と地域差 | 大島 隆之 ……  | 143 |
| ~~~~~                 |           |     |
| 古文化談叢 第49集正誤表         | ……………     | 62  |

2003

九州古文化研究会

# 古文化叢

## 第50集 発刊記念論集(中)

- 佐賀県・東十郎古墳群の研究  
小田 富士雄 …… 1  
下原 幸裕
- 対馬・サイノヤマ古墳の調査  
—対馬の終末期古墳文化解明への予察—  
福岡大学考古学研究室 …… 109
- 宮崎県域における旧石器資料の検討(1)  
—北方町矢野原遺跡第I文化層(AT下位)石器群—  
秋成 雅博 …… 125  
藤木 聡  
松本 茂
- 滋賀県大津市穴太野添古墳群表採土器について  
北井 利幸 …… 155
- 福岡県篠栗南蔵院の滑石製石鍋制作跡  
吉村 靖徳 …… 159  
黒瀬 茂文
- 玉虫装飾品集成  
神谷 正弘 …… 169

2003

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第50集 発刊記念論集(下)

|                                       |                              |     |
|---------------------------------------|------------------------------|-----|
| 屋久島における先史文化の様相                        | 上村俊雄                         | 1   |
| 貝殻施文土器についての一考察                        | 山中英彦                         | 23  |
| 小田原市立下府中小学校所蔵の有柄式磨製石剣                 | 野口舞                          | 37  |
| 田川市猫迫1号墳の検討                           | 亀田修一・田代健二<br>重藤輝行・岸本圭<br>福本寛 | 49  |
| 花文付馬具の編年と系譜                           | 松浦宇哲                         | 65  |
| 錫、鉛製耳環に関する基礎的検討<br>—福岡市内の出土例を中心として—   | 比佐陽一郎                        | 81  |
| 〔研究ノート〕土器資料の暦年代比定<br>—近年の古代の土器研究によせて— | 長直信                          | 103 |
| 早島式土器について—実物の再発見と確認—                  | 高畑知功                         | 123 |
| 韓国考古学の回顧と展望                           | 李定森 鮮馥<br>平郡 秀夫 訳<br>市元 達哉 墨 | 137 |
| 韓国嶺南地方南西部の無文土器時代編年                    | 庄田慎矢                         | 157 |
| 韓国・湊沙里遺跡の溝と掘立柱建物(中)<br>—高麗大学校発掘A地区—   | 武末純一                         | 177 |
| 桃形土器の話                                | 土生田純之                        | 191 |
| 墓葬からみた馬家窯文化から齊家文化への社会の変遷              | 佐野和美                         | 197 |
| 古文化研究会例会発表要旨                          |                              | 227 |

2004

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 51 集

|                                 |                     |     |
|---------------------------------|---------------------|-----|
| 放射性炭素 <sup>14</sup> C年代測定法の問題点  | 大槻 瓊 士 ……           | 1   |
| 古鏡の拓本資料                         | 森 下 章 司 ……          | 15  |
| 前期古墳副葬紡錘車形石製品の性格                | 細 川 晋太郎 ……          | 31  |
| 福岡県久留米市所在<br>西行古墳群出土の須恵器について    | 中 村 勝 ……            | 67  |
| 山口県の古式須恵器について—その編年と地域相—         | 小 林 善 也 ……          | 87  |
| 板碑変遷史<br>— 豊前・豊後における紀年銘板碑を通して—  | 原 田 昭 一 ……          | 123 |
| 九州における火打石・火打金<br>— 資料集成と基礎的な整理— | 藤 木 聡 ……            | 187 |
| 韓国慶州市皇南大塚出土玉虫装杏葉<br>の復元製作について   | 神 谷 正 弘<br>李 午 意 …… | 201 |
| 古文化研究会例会発表要旨                    | 鄭 永 東 ……            | 219 |
| ~~~~~                           |                     |     |
| 古文化談叢 第50集(中・下) 正誤表             | ……………               | 234 |
| 総目次                             | ……………               | 235 |

2004

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 52 集

|                                            |            |        |
|--------------------------------------------|------------|--------|
| 福岡県嘉穂郡嘉穂町巻原遺跡出土の縄文土器について<br>— 縄文時代草創期の資料 — | 福 島 日出海 …… | 1      |
| 北部九州地域における弥生文化成立期前後の土器編年                   | 小 南 裕 一 …… | 13     |
| 上東遺跡波止場状遺構の再検討                             | 下 澤 公 明 …… | 45     |
| 福岡県朝倉郡三輪町山隈・下溜池の採集遺物                       | 中 村 勝 ……   | 59     |
| 上野における横穴式石室葬送儀礼の変化<br>— 群集墳の事例を中心として —     | 小 林 孝 秀 …… | 77     |
| 山陰における中世の鉄製品について                           | 八 峠 興 ……   | 97     |
| 韓国の唐式鎧帯について                                | 山 本 孝 文 …… | 123    |
| ~~~~~                                      |            |        |
| 総目次                                        |            | …… 157 |

2005

九州古文化研究会

# 古文化叢

## 第 53 集

|                                              |                                     |
|----------------------------------------------|-------------------------------------|
| 先史時代の食料獲得活動                                  | 中 川 毅 人…………… 1                      |
| 九州の先史時代遺跡出土動物骨の<br>死亡年齢および季節査定               | 中 川 毅 人…………… 15<br>西中川 駿 之<br>甲 元 眞 |
| 横穴墓の成立過程                                     | 田 代 健 二…………… 31                     |
| 計測値からみた短頸鎌と長頸鎌                               | 西 岡 千 絵…………… 47                     |
| 中国地方における中世遺跡出土の硯                             | 原 田 倫 子…………… 63                     |
| 百濟金銅大香炉の道教文化的背景                              | 張 寅 成…………… 119<br>土田 純子・訳           |
| 古代都城と道教思想<br>— 張寅成教授「百濟大香炉の道教文化的背景」と藤原・平城京 — | 金 子 裕 之…………… 133                    |
| 中国周代における青銅鼎の動態とその背景<br>— 湖南湘江地域を中心に —        | 村 野 正 景…………… 141                    |
| ~~~~~                                        |                                     |
| 総目次                                          | …………… 193                           |

2005

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 54 集

|                                                     |                              |
|-----------------------------------------------------|------------------------------|
| 筑後北部三国丘陵における弥生文化の受容と展開<br>— 三国丘陵南東部遺跡群をケーススタディとして — | 山崎 頼人<br>杉本 岳史 …… 1<br>井上 愛子 |
| 放射性炭素 <sup>14</sup> C年代測定法の問題点 — その2 —              | 大槻 瓊士 …… 35                  |
| 上野地域の古墳時代前期における土器製作の様相<br>— 波志江中宿遺跡を中心とした基礎的研究 —    | 石丸 敦史 …… 51                  |
| 甘木・朝倉地方の初期須恵器二例                                     | 中村 勝 …… 79                   |
| 中世備前焼に関する考察 — 製作技法から —                              | 重根 弘和 …… 85                  |
| 朝鮮半島南部三国時代における轡製作技術の展開                              | 諫早 直人 …… 109                 |
| 墳丘墓の認識                                              | 李 盛周 …… 139<br>翻訳 大阪朝鮮考古学研究会 |
| 秦墓の埋葬姿勢と階層性の変化プロセス<br>— 関中地域の墓地遺跡資料を中心として —         | 陳 洪 …… 165                   |
| 内藤芳篤先生を悼む                                           | 小田 富士雄 …… 193                |
| ~~~~~                                               |                              |
| 総目次                                                 | …………… 195                    |

2005

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 55 集

|                                     |                     |     |
|-------------------------------------|---------------------|-----|
| 二重口縁土器と孔列土器                         | 岡田 憲一 ……            | 1   |
| 弥生時代のガラス製品の分類と<br>その副葬に見る意味         | 小寺 智津子 ……           | 47  |
| 漢鏡銘について                             | 林 裕己 ……             | 81  |
| 杏仁形透孔付鉄鏃の特徴と展開                      | 大澤 元裕 ……            | 101 |
| 滑石製白玉の製作工程                          | 平尾 和久 ……            | 129 |
| 福岡県朝倉郡小隈1号墳跡の古式須恵器                  | 中村 勝 ……             | 145 |
| 熊本県廣浦古墳線刻画について                      | 正林 護 ……             | 157 |
| 筑紫・観世音寺創建年代考                        | 小田 富士雄 ……           | 167 |
| 韓国青銅器時代磨製石器研究の回顧と展望                 | 孫 峻 鎬 ……<br>庄田 慎矢・訳 | 191 |
| 放射性炭素 <sup>14</sup> C年代測定法の問題点—その3— | 大槻 瓊士 ……            | 209 |
| ~~~~~                               |                     |     |
| 古文化研究会例会発表要旨 129~136回               |                     | 223 |
| 古文化談叢 第54集 正誤表                      |                     | 234 |

2006

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 56 集

- 九州細石刃石器群編年の再検討  
—野岳・休場型細石核を中心として— 芝 康次郎 …… 1
- 縄文時代石皿・台石の研究  
—形態的分布を中心に— 上 條 信 彦 …… 25
- 漢・三国・六朝紀年鏡銘集成'05 林 裕 己 …… 55
- 日本列島出土楽浪系土器についての基礎的研究 寺 井 誠 …… 85
- 前方後円墳と墓前祭祀  
—近畿・関東の造り出しの発掘調査を中心に— 西 田 親 史 …… 109
- 佐賀県神籠池古窯跡の須恵器 中 村 勝 …… 155
- 公州水村里古墳群に見る百濟墓制の変遷と展開 李 山 本 孝 勲 …… 175
- 「都市」的な墓、「村落」的な墓（上） 中 島 恒次郎 …… 197
- 
- 古文化談叢 第55集 正誤表 …… 154

2007

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 57 集

- 曾畑式土器の終焉  
— 有明海北岸部の事例分析から見た九州縄文前期末土器群の様相 — 山崎真治 …… 1
- 糟屋平野における縄文時代後・晩期集落の様相 江上智恵 …… 39
- 「博多湾貿易」を支えた古代海人 山中英彦 …… 55
- 方形チップ分類考  
— 三苦遺跡出土品の紹介をかねて — 平尾和久 …… 91
- 6世紀における装飾馬具の「国産化」について 吉川匠 …… 103
- 北陸西部地域における後期群集墳の検討  
— 若狭地方における群集墳研究（序説） — 入江文敏 …… 137
- 「都市」的な墓、「村落」的な墓（下）  
— 筑前・筑後・肥前・豊前を素材として — 中島恒次郎 …… 171
- 横穴式石室墳の築造過程とその喪葬礼についての試論  
— 北部九州の6～7世紀代の円墳を中心に — 姜琬錫 武末純一・訳 …… 217
- 姜琬錫君の急逝を悼む 小田富士雄 …… 240
- 
- 古文化研究会例会発表要旨 133～140回 …… 243
- 古文化談叢 第56集 正誤表 …… 259

2007

九州古文化研究会

# 古文化叢

## 第 58 集

|                                         |                   |     |
|-----------------------------------------|-------------------|-----|
| 早田茂氏採集石器の紹介<br>— 考古学的観察および蛍光X線分析結果の報告 — | 敦賀啓一郎<br>角縁進      | 1   |
| 分銅形土製品再考                                | 下澤公明              | 15  |
| 島根県江津市敬川町所在<br>古八幡付近遺跡出土の鹿笛             | 正林護               | 43  |
| 銅鐸・埋納の原風景                               | 久貝健               | 55  |
| 古墳時代中期の鉄剣と鉄刀の構造<br>— 珠金塚古墳南柳出土刀剣の観察 —   | 細川晋太郎             | 89  |
| 初期の石見型埴輪2例と小穿孔                          | 和田一之輔             | 139 |
| 日韓胡録金具考<br>— 分類と列島出土古式事例について —          | 西岡千絵              | 159 |
| いわゆる南山城の地下式横穴墓について                      | 上村俊雄              | 191 |
| 西日本における中世須恵器の胎土分析<br>— 中国地方を中心として —     | 白石純<br>亀田修<br>宮地功 | 205 |

2007

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 59 集

|                                             |                                    |           |
|---------------------------------------------|------------------------------------|-----------|
| 北部九州地域縄文後期末～晩期前葉土器の研究                       | 小南裕一 ……                            | 1         |
| 松菊里型住居の変容過程<br>— 筑紫平野北部三国丘陵における住居動態 —       | 山崎頼人<br>沖田正大 ……<br>廣木誠慈<br>柿本 慈    | 23        |
| 弥生時代における地域社会の動向について<br>— 嘉穂盆地（地域）の統一と分散 —   | 福島日出海 ……                           | 63        |
| 三角縁神獸鏡銘を通してみる方格規矩鏡β群<br>— 鏡銘からみた魏・晋鏡とその候補 — | 林 裕己 ……                            | 87        |
| 中世居館の立地と灌漑水利<br>— 北九州市・中島遺跡の調査成果を中心として —    | 柴尾俊介 ……                            | 109       |
| 韓国の先史～古代水田・畑遺構                              | 郭 鍾喆<br>端野晋平 ……<br>能登原孝道<br>渡部芳久・訳 | 135       |
| 国内城地域で新しく発掘された瓦当研究<br>— 蓮華文瓦当を中心として —       | 金 希燦 ……<br>保元良美・訳                  | 177       |
| 金希燦氏の高句麗瓦当論文の邦訳について                         | 小田富士雄 ……                           | 197       |
| 放射性炭素 <sup>14</sup> C年代測定法の問題点—その4          | 大槻瓊士 ……                            | 199       |
| ~~~~~                                       |                                    |           |
| 古文化研究会例会発表要旨第141～144回                       |                                    | … 215     |
| 古文化談叢 第58集 正誤表                              |                                    | … 221・222 |

2008

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 60 集

|                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| 弥生文化成立期の大陸系磨製石器                    | 出原 恵 三 …… 1   |
| 東日本における鉄剣の受容とその展開                  | 杉山 和 徳 …… 25  |
| 漢鏡銘と語句の諸様相 その1<br>(鏡銘とその時期・地域)     | 林 裕 己 …… 55   |
| 鏡の面数・大きさと古墳の規模                     | 廣坂 美 穂 …… 75  |
| 東北南部における古墳出土鉄鎌の変遷                  | 廣谷 和 也 …… 107 |
| 古代遮断施設(防塁)についての一考察                 | 松尾 洋 平 …… 129 |
| 近世岡山城下における瓦の生産と流通                  | 景山 貴 昭 …… 147 |
| 太平洋戦争末期における掩体壕の様相<br>— 九州・四国を中心に — | 下澤 聡 …… 171   |
| ~~~~~                              |               |
| 古文化談叢 第59集 正誤表                     | ……………200      |

2008

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 61 集

|                                            |                                                            |
|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 西日本の後期全縄文土器<br>— 粗製土器からみた東日本縄文文化の影響 —      | 幸 泉 満 夫 …… 1                                               |
| 弥生時代における竪穴建物の展開<br>— 大阪府域の動態とその背景 —        | 櫻 田 小百合 …… 15                                              |
| 漢鏡銘の諸様相 (その2)<br>某氏鏡の偏在性の意味と連結銘文による時代性について | 林 裕 己 …… 75                                                |
| 製作技法からみた家形埴輪の変遷とその画期<br>— 近畿地方出土家形埴輪を中心に — | 前 田 真由子 …… 99                                              |
| 筑後川中流南岸域の広口壺によせて                           | 中 村 勝 …… 117                                               |
| 鉄滓出土古墳の研究 — 九州地域 —                         | 小 嶋 篤 …… 139                                               |
| 岡山県内から出土した須恵器の長脚一段透かし高杯                    | 福 田 正 継 …… 169                                             |
| 福岡県・筑前地域の中近世城郭遺跡<br>— 調査・研究の現状と課題 (1) —    | 岡 寺 良 …… 179<br>下 高 大 輔                                    |
| 後漢皇帝陵踏査記                                   | 鐘 方 正 樹<br>宮 崎 雅 充<br>山 口 典 子 …… 201<br>大 野 壽 子<br>高 木 清 生 |
| 九州考古学会史資料 (1)                              | 小 田 富士雄 …… 231                                             |
| 古文化談叢 第60集 正誤表                             | …………… 238                                                  |

2009

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 62 集

### — 縄文時代小特集 —

|                                                  |                     |        |
|--------------------------------------------------|---------------------|--------|
| 九州における縄文時代中期と後期の境界問題<br>— はたして阿高式は中期土器か、後期土器か? — | 水ノ江 和 同 ……          | 1      |
| 佐賀平野の縄文遺跡<br>— 縄文時代における地域集団の諸相 2 —               | 山 崎 真 治 ……          | 19     |
| 北部九州にみる縄文時代後晩期社会の小地域性                            | 幸 泉 満 夫 ……          | 61     |
| -----                                            |                     |        |
| 5世紀代北部九州の古墳文化<br>— とくに横穴式石室の導入とその背景 —            | 小 田 富士雄 ……          | 105    |
| 新羅皇南大塚南墳出土の馬具をめぐって<br>(同報告書本文編馬具部分の訳出と考察)        | 神 谷 正 弘 ……<br>郭 鍾 喆 | 131    |
| 新疆、長城地帯の初期青銅器<br>— 中央ユーラシア後期青銅器時代との対比から —        | 松 本 圭 太 ……          | 185    |
| 九州考古学会史資料 (2)                                    | 小 田 富士雄 ……          | 209    |
| 九州古文化研究会事務局の近況                                   | 小 田 富士雄 ……          | 217    |
| ~~~~~                                            |                     |        |
| 古文化研究会例会発表要旨 第145~148回                           |                     | …… 219 |
| 古文化談叢 第61集 正誤表                                   |                     | …… 226 |

2009

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 63 集

渡来系文化と北部九州— 4・5世紀を中心に—  
— 第150回九州古文化研究会記念大会の記録 —

|                                      |                    |     |
|--------------------------------------|--------------------|-----|
| 集落からみた渡来人                            | 武末純                | 3   |
| 古墳時代前・中期の鉄製農具生産と渡来人                  | 古川 匠               | 21  |
| 古墳時代畿内の渡来系文物                         | 愛田哲郎               | 43  |
| 沖ノ島と北部九州における首長層の動向                   | 宇野慎敏               | 55  |
| 韓半島の倭系遺物とその背景<br>— 紀元後4～6世紀前半代を中心に — | 洪 浩 楠<br>訳・武末純     | 77  |
| 総合討議<br>(司会：亀田修一・佐藤浩司・柴尾俊介)          |                    | 99  |
| ~~~~~                                |                    |     |
| 北部九州における古墳時代中期の土師器編年                 | 重 藤 輝 行            | 119 |
| 「型式乱立期」の加耶土器について                     | 植 榮 濟<br>訳・藤 島 志 考 | 161 |
| 文献からみた阿羅加耶                           | 南 在 祐<br>訳・武末純     | 187 |
| 鳥足文土器の起源と展開様相                        | 金 鐘 萬<br>訳・比 嘉 えりか | 201 |
| 九州考古学会史資料 (3)                        | 小 田 嘉 士 雄          | 227 |

2010

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 64 集

|                                              |                        |     |
|----------------------------------------------|------------------------|-----|
| 福岡市域における朝倉産土器流入の様相と課題                        | 中村 勝<br>横山 邦 継         | 1   |
| 大型後期古墳の地域の様相と交流<br>— 河内愛宕塚古墳(大阪府八尾市所在)の再評価 — | 西 森 忠 幸                | 33  |
| 11世紀後半における集落編成からみた<br>領域型荘園の成立               | 橘 田 正 徳                | 59  |
| 福岡県・筑後／豊前地域の中近世城郭遺跡<br>— 調査・研究の現状と課題(2) —    | 岡 寺 良<br>下 高 大 輔       | 107 |
| 中国東北地方・韓半島西北部における<br>戦国・秦・漢初代の方孔円銭の展開        | 古 澤 義 久                | 129 |
| 前漢瓦磚の初歩的研究                                   | 劉 振 東・張 建 鋒<br>李 銀 眞 訳 | 175 |
| 高句麗積石塚出土卷雲文瓦の編年再検討                           | 朱 洪 奎                  | 201 |
| ~~~~~                                        |                        |     |
| 故 境 靖紀氏追悼小録                                  |                        | 225 |
| 古文化研究会例会発表要旨 第149～152回                       |                        | 247 |

2010

九州古文化研究会

# 古文化談叢

## 第 65 集

### 発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号（1）

|                                                      |                          |     |
|------------------------------------------------------|--------------------------|-----|
| 『古文化談叢』発刊35周年記念誌の発刊にあたって                             | 小 田 富士雄 ……               | 1   |
| 献呈の辞                                                 | 小田富士雄先生喜寿記念会 ……          | 2   |
| 著作目録（2004～2010年）                                     | 小 田 富士雄 ……               | 3   |
| 都城制と「大寺」                                             | 小 田 富士雄 ……               | 7   |
| 韓半島南部終末期櫛文土器と縄文土器の年代的併行関係<br>— 韓国・東三洞貝塚出土の縄文土器を中心に — | 岡 田 憲 一 ……<br>河 仁 秀 ……   | 21  |
| 古墳時代の北部九州における土器副葬儀礼の出現                               | 重 藤 輝 行 ……               | 41  |
| 始祖墓としての古墳                                            | 土生田 純 之 ……               | 59  |
| 船団か、追葬刻か — 数多く線刻された船の検討 —                            | 高 木 恭 二 ……<br>土 野 雄 貴 …… | 75  |
| 周防地域の須恵器編年のゆくえ                                       | 佐 藤 浩 司 ……               | 89  |
| 古代山城石積考— 大野城跡百間石垣の復元・修理から —                          | 平 尾 和 久 ……               | 113 |
| 中世小倉津の鋳物師                                            | 柴 尾 俊 介 ……               | 127 |
| 韓国・金海龜山洞遺跡 A1地区の弥生系土器をめぐる諸問題                         | 武 末 純 一 ……               | 145 |
| 高霊 池山洞44号墳における墳丘祭祀の復元とその特質                           | 松 永 悦 枝 ……               | 175 |
| 中国浙江省象山区の明代の船                                        | 辻 尾 榮 市 ……               | 197 |
| ~~~~~                                                |                          |     |
| 尹武炳先生のご逝去を悼む                                         | 小 田 富士雄 ……               | 211 |
| 古文化談叢 第64集 正誤表                                       |                          | 214 |

2010

九州古文化研究会

# 古文化叢

## 第 65 集

発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号（2）

|                                                     |                           |
|-----------------------------------------------------|---------------------------|
| 環濠と集団<br>— 筑紫平野北部三国丘陵からみた弥生前期環濠の諸問題 —               | 山 崎 頼 人 …… 1              |
| 福岡県宮若市笠置山麓における<br>磨製石器の石材産出地について                    | 福 島 日出海 …… 39             |
| 日本出土の木製短甲・組合せ木甲・裨襠木甲について                            | 神 谷 正 弘 …… 51             |
| 漢・三国・六朝紀年鏡の干支と紀年について                                | 林 裕 己 …… 99               |
| 古墳時代における大分県内出土の製塩土器                                 | 井 口 あけみ …… 123            |
| 広島県出土の古式須恵器                                         | 安 間 拓 巳 …… 135            |
| “オマツリ”のための古墳                                        | 木 村 龍 生 …… 161            |
| 沃野里方台形古墳出土の円筒形土器について                                | 曹 美 順 …… 169<br>訳・小 池 史 哲 |
| 筑前笠木山城の縄張りが示すもの<br>— 国人領主・秋月氏の城郭としての視点から —          | 岡 寺 良 …… 179              |
| 織田政権期の金箔瓦の特質と織田家中の権力構造                              | 石 田 雄 士 …… 189            |
| 鹿児島出土の近世焼塩壺について                                     | 渡 辺 芳 郎 …… 209            |
| 朝鮮半島南部無文土器時代前・中期炭素14年代の検討<br>— 歴博弥生開始年代に対する検討もかねて — | 端 野 晋 平 …… 217            |
| 放射性炭素 <sup>14</sup> C年代測定法の問題点（その5）                 | 大 槻 瓊 士 …… 249            |

2010

九州古文化研究会

# 古文化叢

## 第 65 集

発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号（3）

|                                                   |                  |
|---------------------------------------------------|------------------|
| 備後守屋鋪南側土塁跡出土の旧石器                                  | 山 手 誠 治 …… 1     |
| 佐賀県中原遺跡青銅器鑄型の実態                                   | 柳 田 康 雄 …… 21    |
| 筑前の鉄釘出土古墳                                         | 小 嶋 篤 …… 33      |
| 横穴式石室から出土する桃核と黄泉国神話                               | 桃 崎 祐 輔 …… 51    |
| 相生市陸・狐塚古墳出土金銅製冠片について                              | 宇 野 愼 敏 …… 75    |
| 福智町所在城山遺跡群について                                    | 井 上 勇 也 …… 83    |
| 博多湾岸の後期古墳における供献儀礼の変化と背景<br>— 土師質小型台付壺の性格の検討を通じて — | 吉 留 秀 敏 …… 95    |
| 国東半島における首長墳の変遷                                    | 清 水 宗 昭 …… 103   |
| 肥前国東部の駅路について                                      | 日 野 尚 志 …… 115   |
| 島根県出土の古代の権                                        | 是 田 敦 …… 127     |
| 椿市廃寺出土の百濟系単弁軒丸瓦についての一考察                           | 山 中 英 彦 …… 141   |
| 九州でいう軒丸瓦「一本造り」技法について                              | 山 口 亨 …… 151     |
| 備前国分寺跡と香登廃寺の同範瓦                                   | 亀 田 修 一 …… 155   |
| 上毛町中桑野遺跡採集初期瓦の紹介                                  | 佐 藤 信 …… 169     |
| 日向国における古代前期の土師器甕とその様相<br>— 時間軸の設定を目指して —          | 今 塩 屋 毅 行 …… 175 |
| 豊後府内の城下町 — 中世から近世へ —                              | 木 村 幾 多 郎 …… 199 |
| 時をかける道路<br>— 豊後大分型道路の成立と継続性の背景 —                  | 坪 根 伸 也 …… 213   |
| 最古の火打石をめぐる諸問題                                     | 藤 木 聡 …… 225     |
| 九州歴史資料館開館時随想 — 整理作業顛末記 —                          | 岩 瀬 正 信 …… 233   |

2011

九州古文化研究会

# 古文化叢

## 第 65 集

### 発刊35周年・小田富士雄先生喜寿記念号（4）

|                                                    |                  |
|----------------------------------------------------|------------------|
| 大分県中津市上万田遺跡出土土器の再整理<br>— 豊前南部における布留式土器成立の様相 —      | 村 上 久 和 …… 1     |
| 古墳時代中期～後期前半の若狭と北部九州<br>— 同型鏡の分有関係をとおして —           | 入 江 文 敏 …… 23    |
| 古墳構築技術における盛土技法の一樣相<br>— 墳丘盛土内に認められる土堤状盛土について —     | 釜 瀬 明 宏 …… 43    |
| 地下式横穴墓の葬送習俗・儀礼に関する予察<br>— 埋葬施設と葬儀執行過程の関係性を中心に —    | 津 曲 大 祐 …… 63    |
| 横穴式石室の鉤状鉄製品                                        | 右 島 和 夫 …… 101   |
| 博多湾沿岸地域における古墳時代後半期の<br>陶質土器・朝鮮半島系土器                | 上 田 龍 児 …… 125   |
| 北部九州における埴輪工人の復元に関する諸例<br>— ハケ目の観察を中心に —            | 井 上 義 也 …… 145   |
| 敲打技法を有する古墳 — 山王山古墳の検討から —                          | 八 木 健 一 郎 …… 169 |
| 筑後国府と周辺の竪穴建物                                       | 神 保 公 久 …… 185   |
| 大宰府と西海道国府成立の諸問題                                    | 杉 原 敏 之 …… 205   |
| 豊前北部の須恵器食器類の法量的検討 — 8世紀後半を中心に —                    | 下 原 幸 裕 …… 215   |
| いわゆる漆付着土器について                                      | 小 田 和 利 …… 231   |
| 大分県杵築市所在 東光寺経塚に関する覚書                               | 吉 田 和 彦 …… 239   |
| 旧筑前国穂波郡出土の豊前型土師器<br>— 中世前期の資料の検討から —               | 櫛 山 範 一 …… 259   |
| 豊後府内における京都系土師器導入前後の土器様相<br>大友館跡の形成過程解明へ向けて — その1 — | 長 直 信 …… 269     |
| 中世土器廃棄考                                            | 五十川 雄 也 …… 295   |
| 首羅山遺跡とその周辺                                         | 江 上 智 恵 …… 311   |
| 薩摩塔研究概観 — 新資料の紹介と共に —                              | 井 形 進 …… 321     |
| 謝 辞                                                | 小 田 富 士 雄 …… 331 |

2011

九州古文化研究会

【総目次】

序—著作集拾遺篇の発刊にあたって—

- 第1章 弥生・古墳時代の宇佐
  - 1 古代宇佐と畿内文化(講演録)
  - 2 弥生時代宇佐の稲作と自然(講演録)
  - 3 宇佐市発見小銅鐸の性格
- 第2章 壱岐島・原の辻遺跡の整備
  - 1 原の辻遺跡の概要
  - 2 原の辻遺跡保存整備委員会の設置
  - 3 遺構復元部会の作業を終えて
- 第3章 弥生から古墳へ—北部九州の墓制
- 第4章 弥生から古墳文化へ—  
一日向の発生期の古墳をめぐって—(講演録)
- 第5章 邪馬台国時代の九州
- 第6章 九州邪馬台国説をめぐって
- 第7章 北九州からみた出雲
- 第8章 発掘が語る九州の古墳時代
  - 1 古墳の出現
  - 2 マツリの諸相
  - 3 横穴式石室の導入
  - 4 須恵器の伝来と生産
  - 5 石人石馬と磐井の乱
  - 6 古墳壁画の流行
  - 7 隼人の世界
- 第9章 福岡県考古遺跡の分布と特徴—古墳時代・古代総論
- 第10章 5～6世紀の日韓と国際社会(概要)
- 第11章 行橋市石並前方後円墳
- 第12章 終末期古墳とその前後—後期古墳から火葬墓へ
  - 1 古墳時代の時期区分
  - 2 九州型古墳の形成と東伝
  - 3 壁画古墳の盛行と特色
  - 4 終末期古墳の諸相
  - 5 火葬墓の出現と系譜

---

[陶質土器・須恵器の研究] ……第13～16章

- 第13章 古墳時代九州陶質土器・須恵器  
総説・九州地方の古墳時代の土器
  - 1 陶質土器
  - 2 5世紀の須恵器・
  - 3 6世紀前半の須恵器
  - 4 6世紀後半の須恵器
  - 5 7世紀初頭の須恵器
- 第14章 須恵器の源流—九州地方(講演録)  
付 討論:初期須恵器研究の諸問題
  - 1 朝鮮半島の状況・
  - 2 小隈窯をめぐるとの問題
- 第15章 九州地域の須恵器と陶質土器(講演録)  
付 シンポジウム:海峡を越えて伝わったやきもの文化
- 第16章 須恵器のひろがりとは編年

---

[装飾古墳の研究] ……第17～21章

- 
- 第17章 九州における装飾古墳研究の動向(1966年)  
第18章 中間市瀬戸14号装飾横穴・  
第19章 飯塚市山王山古墳の円文系装飾  
1 石室構造と壁画  
2 円文系装飾と敲打技法  
第20章 別府市鬼ノ岩屋古墳群の検討  
1 横穴式石室の石積技法  
2 横穴式石室の装飾壁画  
第21章 九州の装飾横穴とその系譜  
—土器田装飾横穴の位置づけ—(1981年講演抄録)
- 

- 第22章 神籠石と朝鮮式山城(2001年講演録)  
第23章 西海道の新瓦-国分寺の出現まで  
第24章 北部九州の朝鮮系古瓦[土専]  
第25章 九州における経塚・経筒研究-研究史と課題  
第26章 修験道関係の遺跡・遺物  
第27章 森貞次郎『東アジア的考古世界・九州』 解題  
第28章 大宰府史跡調査の回顧と将来  
第29章 大宰府発掘50年の成果(2018年講演資料)  
第30章 鴻臚館跡拾遺  
第31章 大宰府史跡国指定100周年私観  
終章 「夢掘りびと」 拾遺  
初出一覧  
参考資料1 『遺跡調査関係歴の概要』 付・鏡山猛先生弔辞  
2 大宰府発掘開始40周年記念講演資料  
真野和夫 小田富士雄先生の考古学と私  
右島和夫 小田富士雄先生の考古学研究と九州  
あとがき